

春はヒグマとの遭遇に注意

雪解け時期は、ヒグマが冬眠から目を覚まし、食べものを探し回り、活動が活発になるので、山に入る際は次のことに注意しましょう。

- ✓ 事前にヒグマ出没情報を確認する。
- ✓ 熊除けの鈴や笛など音が出るものを鳴らし、2人以上で行動する。
- ✓ ふんや足跡を見つけたら、すぐに引き返す。
- ✓ 食べものは必ず持ち帰る。
- ✓ もしもヒグマを見たら、ゆっくりと後ずさりしながら静かにその場を離れる。

ヒグマ出没情報を確認する。

ヒグマは、河川敷、緑地帯、公園などのほか、身近な場所に潜んでいる可能性があるため、自治体のホームページや新聞、テレビなどでヒグマの出没情報を確認しましょう。

山に入る際は、熊除けの鈴や笛など音が出るものを鳴らし、複数で行動する。

万が一、ヒグマが襲いかかってきたときに身を守るには熊撃退スプレーが有効なので、熊撃退スプレーを持つようにしましょう。

ふんや足跡を見つけたら、すぐに引き返す。

畑の農作物や草木などが食いちぎられた跡などを見つけたときは、すぐに引き返し、警察に通報しましょう。

食べものは必ず持ち帰る。

ヒグマは、いったん人間の食べものの味を覚えると、それを目当てにゴミ捨て場などに繰り返し出没します。

山中に生ゴミを放置したり、埋めたりしないようにしましょう。

もしもヒグマを見たら、ゆっくり後ずさりしながら静かにその場を離れる。

ヒグマに遭遇したときに、逃げたり、騒いだりすると、ヒグマを興奮させて襲われる可能性があります。

リュックや持ち物は回収しないで、背中を見せず、ゆっくりと静かに立ち去りましょう。

令和7年4月

北海道警察函館方面本部